

卒 25 年記念事業説明会・キックオフ同窓会

1. 日 時： 2009 年 5 月 23 日（土）16 時～
2. 場 所： 第一部「卒業 25 年記念事業説明会」＝西校舎 517 番教室
第二部「キックオフ同窓会」＝生協食堂

3. 当日の様子：

当日は 25 度をこえる今年一番の陽気の中、三田の山に約 280 名の懐かしい同期が集まり、卒業 25 年記念事業キックオフ同窓会は無事開催されました。

第一部の事業説明会を行う 517 番（階段）教室は開会前から既に同期の熱気で一杯。義塾からはご挨拶頂きました森征一慶應義塾常任理事をはじめ蠣崎元章慶應義塾塾員センター部長、栗生賢一郎慶應義塾塾員センター課長、慶應義塾 基金室/創立 150 年記念事業室木村明子さまにご臨席賜りました。また塾の伝統を継承すべく後輩年度三田会（127、128 三田会）幹事委員各位にも参加頂き、司会の永麻理（文学部）委員の開会宣言により定刻を少し過ぎた 16 時 40 分、第一部説明会は始まりました。塾歌斉唱後には残念乍らお亡くなりになられた同期に黙祷を行い、全員で更なる結束を誓いあいました。引き続き行われた事業説明では本事業実行委員長和市瀬豊和、宮尾武志学年代表をはじめ各担当委員から真面目な中にも同期＝仲間への熱い気持ちが溢れる和やかな話が響きわたり、25 年前の授業では長く感じられた教室での時間が、今回はあっという間の 45 分間とあいなりました。

第一部終了後全員で記念撮影を行い、会場を生協食堂に移したお待ちかねの第二部キックオフ同窓会は 16 時 45 分より慶應義塾大学現役應援指導部による塾旗入場と市瀬実行委員長の開会宣言で幕を開けました。塾旗降納後の久木野委員による乾杯により会場は一気にリラックスした空気に満ちあふれ、そこここで旧交を温め共に飲み語りあう仲間の輪が広がっていきました。会の最後には塾現役應援指導部と 126 三田会同期應援指導部 OB4 名のコラボ指揮による「若き血」で全員が肩組み合って大合唱！中締めではあまりにヒート・アップした会場を高山委員が静める場面も・・・今日から来年 3 月に予定される卒業式塾員招待会及び記念大同窓会まで、今まで以上に同期が一丸となった活動を全員で再度確認しあい散会となりました。

お集まり頂きました同期の皆さま！楽しい一時を有り難うございました。同時に共に本事業に取り組む力と変わらぬ友情に心より感謝致します。今回残念ながらご参加頂けませんでした皆さま！来年の 3 月 22 日にはホテルニューオータニの大同窓会で 1,000 人を越える同期の輪の中、必ずや笑顔でお会い致しましょう！

以上
(文責：濱田竜哉)